

施設の特徴

Ikenokawa Sakura Arena

日立市池の川さくらアリーナは、東日本大震災からの復興のシンボルとして位置づけられており、災害時の防災拠点として様々な防災設備などが備えられています。

本体関連

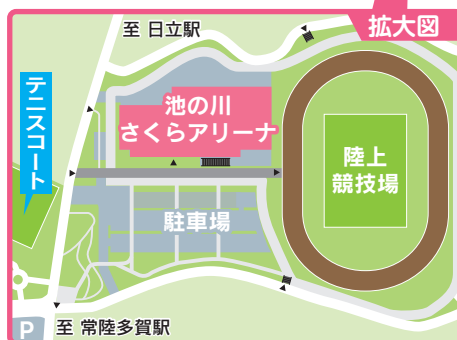
- ① 太陽光発電設備 (25kW)
- ② 防災備蓄倉庫
- ③ トイレ汚水ピット (容量180t、約12万人分)
- ④ 自家発電設備
- ⑤ 災害時の非常用電話 (NTT回線5基 (発信専用))
- ⑥ 携帯電話充電サービス
- ⑦ 情報発信モニター設備

外構関連

- ① 防災井戸 (災害時の飲料水の確保)
- ② かまどベンチ (2基)
- ③ ポール照明灯の間引き点灯
- ④ 下水道マンホールトイレ (10基)

アクセスマップ

Ikenokawa Sakura Arena



常磐線日立駅から車で約8分、徒歩約30分
常磐線常陸多賀駅から車で約11分、徒歩約45分

日立市池の川さくらアリーナ

Tel.0294-35-0767

〒316-0034 茨城県日立市東成沢町2丁目15番1号

開館時間 午前9時～午後9時

休館日 12月29日～1月3日

日立市池の川さくらアリーナ

施設ご案内

Facilities guidance



Ikenokawa Sakura Arena

池の川さくらアリーナ
Ikenokawa Sakura Arena



メインアリーナ

Main arena



サブアリーナ

武道場(多目的室)



弓道場



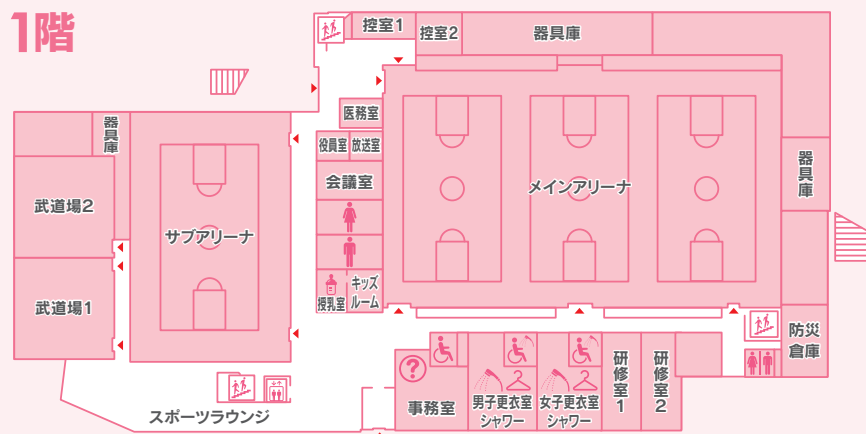
トレーニングルーム

建物の概要

Ikenokawa Sakura Arena

- 構造 地上2階
- 建築面積 7,395㎡
- 延床面積 9,749㎡
- 建物高さ 23.8m
- 着工 平成26年6月
- 竣工 平成28年5月
- 開館 平成29年1月
- 駐車場 289台(臨時分78台含む)
- 駐輪場 100台

1階



スポーツラウンジ



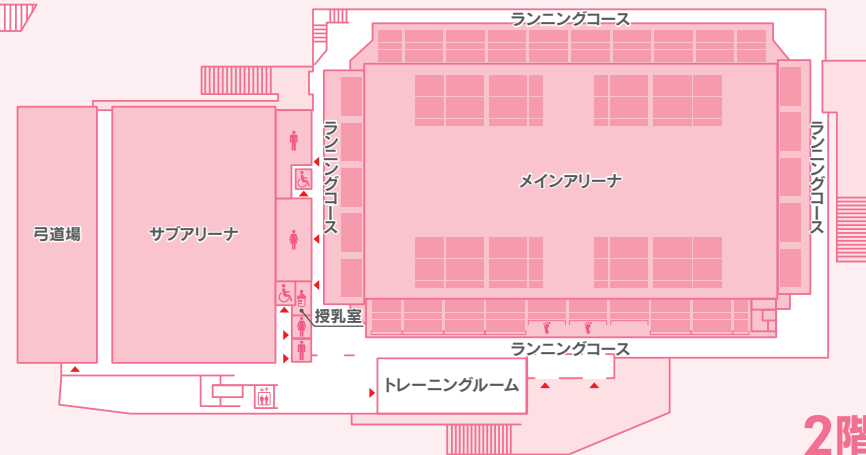
キッズルーム



選手控室

研修室

会議室



2階

メインアリーナ 入口

Main arena entrance



メインアリーナ

競技場面積 2,379㎡(65m×36.6m)
 対応競技 バスケットボール3面、バレーボール3面、バドミントン12面、卓球16面、ハンドボール1面
 観客席 1階 可動席 1,152席
 2階 固定席 1,480席
 車椅子席 10席
 合計 2,642席

武道場(多目的室)

面積 439㎡
 対応競技 柔道2面、剣道2面、エアロビクス、ダンスなど
 分割使用 武道場(多目的室)1、2

弓道場

近的6人立射場、の場、看的所、矢取道

サブアリーナ

競技場面積 842㎡(23m×36.6m)
 対応競技 バスケットボール1面、バレーボール1面、バドミントン4面、卓球4面、フットサル1面

トレーニングルーム

面積 159㎡
 マシントレーニング

研修室

面積 137㎡
 会議・研修 60人収容
 分割使用 研修室1、2

更衣室

コインリターン式ロッカー 100台
 シャワー 4室
 多目的シャワー 1室

会議室

面積 50㎡
 会議 30人収容

スポーツラウンジ

2階吹抜け、利用者交流スペース
 情報掲示コーナー、自動販売機

キッズルーム

授乳スペース、おむつ交換台併設

ランニングコース

2階固定席外周 235m